



いま、中国で発生している新型鳥インフルエンザウイルスとはどんなウイルスなのですか？



もともと鳥同士で感染するが、人に感染しない鳥インフルエンザウイルスが人に感染して、人の体内で人同士に感染するように変異したのが新型鳥インフルエンザウイルスです。

いつ人の体内で変異するのかは誰にも予想できません。従って、人は免疫をもっていないから流行するとあっという間に感染が広がっていきます。



新型鳥インフルエンザウイルスにも弱毒性と強度性と2つあるのですか？



弱毒性の新型鳥インフルエンザウイルスは鳥同士で感染していても鳥に症状はあらわれません。

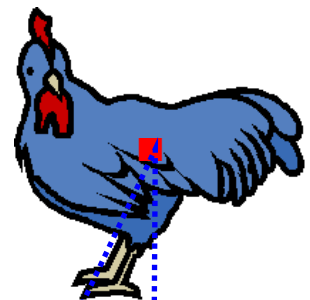
現在、中国で発生している新型鳥インフルエンザウイルスは鳥同士が感染しているかもはっきりしていませんし、弱毒性かも判明していません。

強毒性の新型鳥インフルエンザウイルスになると鳥がどんどん死んでしまいます。

覚えていませんか？

最近では2003年、2008年に強毒型の新型鳥インフルエンザウイルス(H5N1)が発生してニワトリが殺処分されました。

この新型鳥インフルエンザウイルスが人の体内で変異して人同士で感染すると大変なことになります。



新型鳥インフルエンザウイルスは、弱毒性と強毒性の2種類がある



弱毒性の新型鳥インフルエンザウイルスと強毒性の新型鳥インフルエンザウイルスでは感染した場合の症状がどうちがうのですか？



弱毒性と強毒性の症状の違いは下記の表の通りです。強毒性は死亡率が高いことです。2003年に発見された強毒性の新型鳥インフルエンザウイルス(H5N1)の2003年～2013年までの発症数、死亡数、死亡率をWHOが報告しています。強毒性は死亡率が60%と高いのが一目瞭然です。

●弱毒性と強毒性の症状の比較

症状箇所	弱毒性	強毒性
全身	倦怠感	全身倦怠感
熱	38度以上の高熱	38度以上の高熱
頭部	頭痛	頭痛、 脳膜炎
お腹	胃腸の 症状を伴う	腹痛、下痢、 嘔吐、 多臓器不全、
呼吸器系	気管支炎 肺炎	気管支炎、肺炎、 呼吸困難、 鼻や口 から出血
その他	咳、 くしゃみ、 関節痛	咳、 くしゃみ、 関節痛

●2003年から2013年までにWHOに報告されたヒトの強毒性新型鳥インフルエンザ(H5N1)確定症例数

国	症例数	死亡数	死亡率
アゼルバイジャン	8	5	63%
バングラデシュ	6	0	0%
カンボジア	30	27	90%
中国	45	30	67%
ジブチ	1	0	0%
エジプト	170	61	36%
インドネシア	192	160	83%
イラク	3	2	67%
ラオス	2	2	100%
ミャンマー	1	0	0%
ナイジェリア	1	1	100%
パキスタン	3	1	33%
タイ	25	17	68%
トルコ	12	4	33%
ベトナム	123	61	50%
合計	622	371	60%

(厚生労働省・2013年3月15日現在報告)



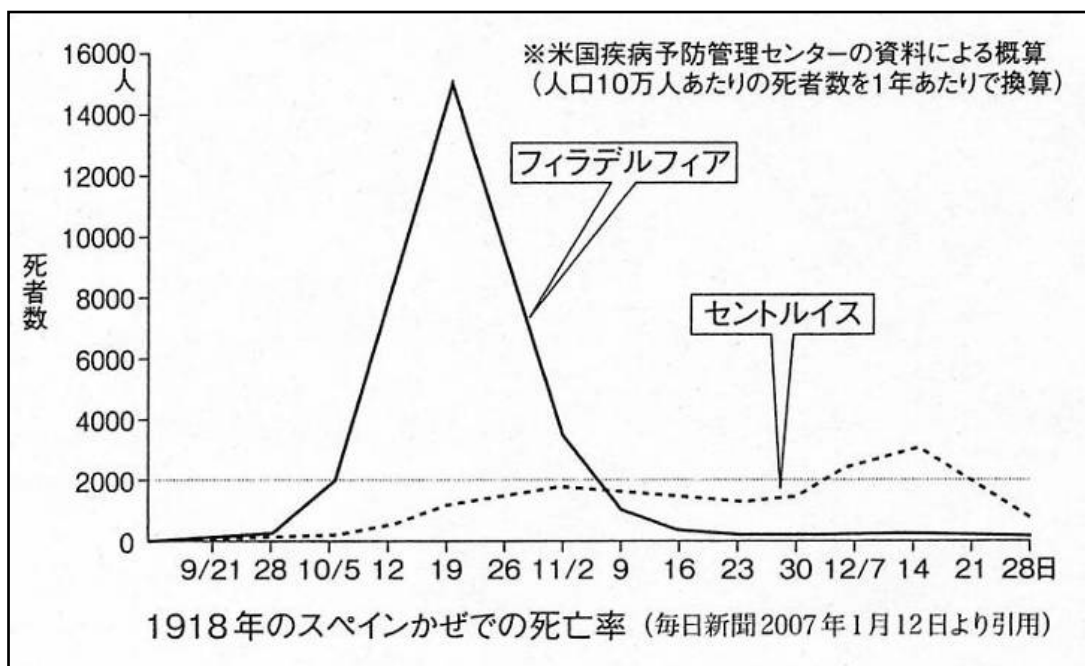
弱毒性、強毒性のどちらにしても新型鳥インフルエンザウイルスが発生する感染スピードは早いのですか？



1918年に流行した弱毒性の「スペイン風邪」が感染したアメリカのセントルイスは最初の死亡者が発生したと同時に公共施設、学校などを閉鎖した結果、死亡者数は少なかったです。

それに対し、死亡者が発生してから1週間後に公共施設、学校などを閉鎖したフィラデルフィアでは死亡者は膨大になりました。

死亡率は、セントルイスの0.3%に対し、フィラデルフィアは倍以上の0.73%でした。あっという間に感染していくのが新型鳥インフルエンザウイルスの恐ろしさです。弱毒性の「スペイン風邪」の感染スピードと死亡者数が下記のグラフですから強毒性だと恐ろしいことになりそうです。





新型鳥インフルエンザウイルスに感染しないための事前対策を教えてください。



### ●体の免疫力を高める

インフルエンザへの感染は、日ごろの体力づくりが感染を防止します。十分な睡眠、バランスの良い食事などで免疫力を高める体におきます。



### ●人ごみに行かない

インフルエンザになるのはインフルエンザ感染者との「接触感染」、クシャミなどの「飛沫感染」、人ごみなどの「空気感染」があります。

多くの人と接触する映画館、レストラン、デパートなどに行くことはできるだけ控えましょう。

### ●外出する、外出したら

#### マスクをする

マスクは顔と密着し隙間をなくすようにします。帰宅したらマスクはポリ袋に入れて密閉しま



#### 帰宅したら手を洗う

肘下あたりから手全体に石鹸で泡立てて丁寧に洗い、流水で石鹸の泡を落とします。その後に清潔なタオルあるいはペーパータオルでしっかりと水分を拭きとります。

### ●うがいをする

うがい薬を薄めた水で約20秒以上、ノドや口を洗います。クシャミ、咳をするときは必ず口や鼻をティッシュやハンカチで抑えてします。その後にティッシュはもう一枚のティッシュで包んでゴミ箱に捨てます。ハンカチは飛沫の面を内側に畳んで捨てます。